

地域と企業が共創する知の交流拠点へ
（仮称）地球共創大学院大学
×
宮城県白石市
企業版ふるさと納税のご案内
～（仮称）地球共創大学院大学設置支援プロジェクト～



活用予定の旧白川中学校

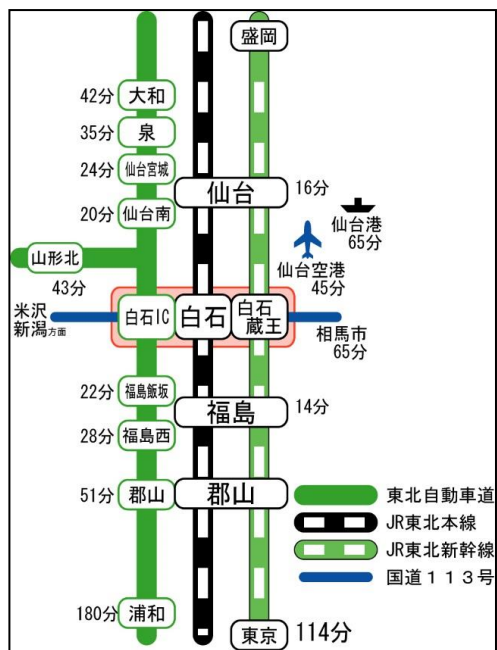
しろいし 宮城県白石市のご紹介

宮城県の南部、蔵王連峰のふもとに位置し、江戸時代には伊達家の重臣・片倉家が治める城下町として栄え、名所や跡地が点在するまちです。



古くから交通の要であり、高速道路のインターチェンジや新幹線の駅もありアクセスもよく、交通網が整備されています。スマートインターチェンジや道の駅の整備も進めており、今後さらに交通アクセスの向上が見込まれます。

交通アクセス



鎌先温泉



白石温麺 (うーめん)

うーめん
温泉や白石温麺
も魅力だワン！



白石城



白石市





本市の課題

- ・ 少子高齢化・人口減少
- ・ 地域経済の低迷
- ・ 若者の定住・雇用機会の不足
- ・ 高等教育機関の不在



白石商工会議所、（一社）地球共創学園設立準備会
白石市の3者で連携協定締結を行った。
左から朝倉会頭、風見代表理事、山田市長

大学院大学設置によって期待される効果

- ① 幼保・小中学校・高校との連携による
学校教育の充実
- ② 産学官連携による
市内産業へのフィードバック
- ③ 卒業後は**幅広い職種・業界での活躍**
が期待
- ④ 地域住民との交流による
協働の地域づくりの推進
- ⑤ 市内外から学生が集まることによる
移住・定住・関係人口の創出

大学院大学設置による地域課題の解決

市も設置を支援！

白石市への「大学院大学」の設置構想について

白石市では、若者の多様な夢を応援し、教育振興・産業振興・移住定住などを推進するため、閉校となった中学校を活用した「大学院大学」を設置する取組を支援しています。

1. 概要

名称：**地球共創大学院大学**（予定）

所在：白石市白川津田字田中前1番地2（旧白川中学校）

開学：令和10年4月予定

学位/課程：修士（地球共創学）/修士課程（2年制）

入学定員：1学年50名（収容定員100名）

対象：国内外の大学卒業生、社会人



2. 大学院の教育方針

「**地球共創学**」の構築と社会実装

地球環境×地域創生×事業創造

3つの学問領域に基づく社会課題解決へのアプローチ

⇒地球的な視野に立ち、地域の様々な課題解決に挑む、
「創造的思考」と「起業家精神」を兼ね備えた実践人材の育成を目指す

地球共創大学院大学の学び

森の未来デザイン

農と食の
未来デザイン

地球
環境

地球共創学

地域
創生

事業
創造

サステナブル経営

サステナブル
コミュニティデザ
イン

サステナブルプロジェクトマネジメント

3. 教育の特色

- ①フィールドワークと地域実践型プロジェクトを重視
- ②自然環境・地域資源を活用した学際的教育
- ③国内外の大学・研究機関との連携

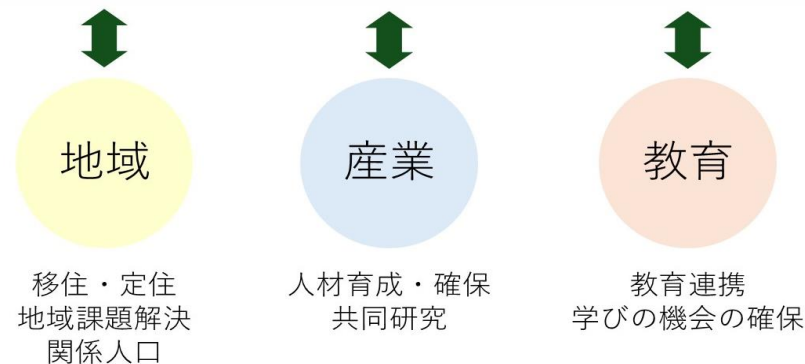
4. 地域との連携方針

- ①幼保・小中学校・高校との連携による教育環境の提供
- ②地元企業・団体との共同研究・人材交流
- ③学生による地域課題解決プロジェクトの実施

5. 大学院大学設置によって期待される効果

- ①幼保・小中学校・高校との連携による**学校教育の充実**
- ②産学官連携による**市内産業へのフィードバック**
- ③卒業後は**幅広い職種・業界での活躍**が期待
- ④地域住民との交流による**協働の地域づくりの推進**
- ⑤市内外から学生が集まることによる
移住・定住・関係人口の創出

（仮称）地球共創大学院大学



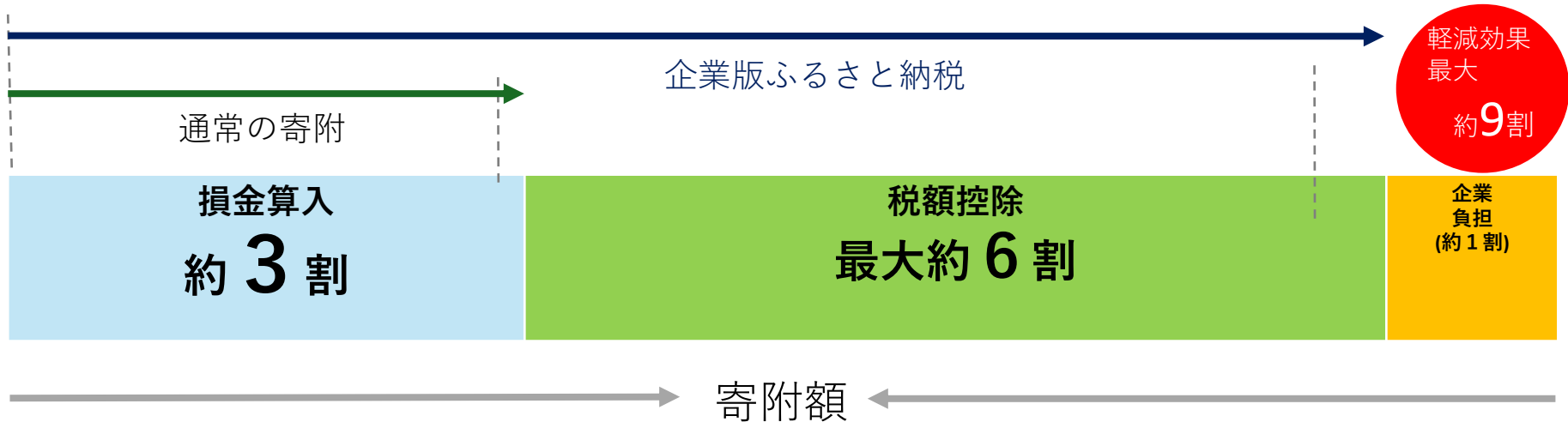
※設置構想中。今後変更となる場合があります。

企業版ふるさと納税とは？

国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に法人関係税が最大 9 割軽減される制度です。

留意事項

- ・ 1 回あたり 1 0 万円以上の寄附が対象
- ・ 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止
- ・ 本社が所在する地方公共団体への寄附については、本制度の対象外



例) 1,000万円寄附すると、**最大約900万円**の法人関係税が軽減

- ①法人住民税・・・寄附額の 4 割を税額控除。(法人住民税法人税割額の 20% が上限)
- ②法人税・・・法人住民税で 4 割に達しない場合、その残額を税額控除。
ただし、寄附額の 1 割を限度。(法人税額の 5 % が上限)
- ③法人事業税・・・寄附額の 2 割を税額控除。(法人事業税額の 2 0 % が上限)

寄附者（企業様）が得られるメリット

表彰・感謝

- ・市長から感謝状贈呈
- ・100万円以上寄附の場合は市表彰条例に基づき表彰
- ・1,000万円以上寄附の場合は内閣府から紺綬褒章が授与

広報効果

- ・市ホームページ、広報に掲載



広報しろいし

連携・価値向上

- ・共同研究や人材交流など
大学院大学とのつながりの構築
- ・企業価値向上（地域創生の取組み）

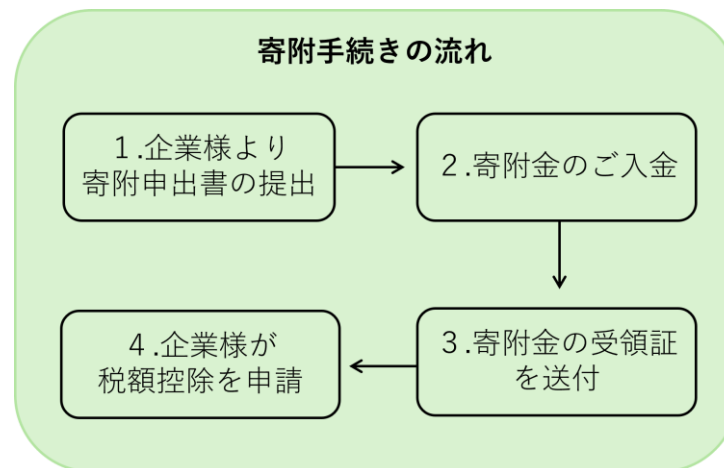
寄附金の使い道

大学院大学の教育環境整備支援及び学生の通学環境整備支援に活用させていただきます。

寄附手続きの流れ

- 1.企業様より寄附申出書の提出
- 2.寄附金のご入金（納付書による振り込みか口座への振り込み）
- 3.寄附金の受領証を送付
- 4.企業様が寄附金の受領証を添えて税額控除を申請

寄附手続きの流れ



地球規模の視点から課題を解決する新しい大学院大学

企業の力で地域と未来をつなぐ共創パートナーへ！

ご関心のある企業様は気軽にお問い合わせください

★大学院大学とは・・・

大学院大学は、学校教育法第103条に定められた「学部をもたず、大学院のみを設置する大学」で、「独立大学院」とも呼ばれます。大学卒業または大学卒業と同等の学力があると認められた方が入学できますが、学部をもたないため、学生は他大学の学部を卒業した人が中心となり、多様なバックグラウンドを持った人が集まります。より専門的な分野を深く研究したり、高度な専門知識や能力を必要とする職業に就くための教育・研究を行ったりする機関です。

【ご寄附に関する問い合わせ】

白石市役所ふるさと納税推進室（Tel）0224-22-1561 （Mail）shirofuru@city.shiroishi.miyagi.jp

【事業に関するお問い合わせ】

白石市役所大学院大学設置支援室（Tel）0224-22-1324（未来戦略課内） （Mail）daigaku-shien@city.shiroishi.miyagi.jp

〒989-0292

宮城県白石市大手町1番1号

